傘と長靴

Waterproof & Protection

01 よんでみよう



雨から身を守る傘や長靴と、水をはじく素材（Waterproof）の観察

I put on my bright yellow boots on a rainy morning. When I open my blue umbrella, it looks like a big circle over my head. The smooth cover helps protect me from the falling rain. Look, the sidewalk is very wet, but inside my strong boots, my warm socks stay completely dry! An umbrella and boots keep us safe and comfortable on wet days. I shake off the drops and close my umbrella with care.

日本語でたしかめよう

雨の朝、黄色い長靴をはいて出かけます。青い傘を開くと、頭の上に大きな丸い屋根ができたみたいです。傘の生地が雨粒をはじいて、からだをしっかり守ってくれます。歩道は雨でぬれていますが、丈夫な長靴のおかげで靴下はさらさらと乾いたままです。傘や長靴は、雨の日を楽しく快適にしてくれる大切な道具ですね。玄関に着いたら、しずくを落として静かに傘を閉じました。

02 ことばをあつめよう

English	日本語
wet	ぬれた
dry	乾いた
cover	生地・覆うもの
protect	守る

03 つかってみよう

- **My boots are yellow.** 長靴は黄色です。
- **It looks like a circle.** 丸い形に見えます。
- **My socks are dry.** 靴下はぬれていません。

04 きいて、えらぼう

短いお話を2回きこう。聞こえた内容に合う答えを一つえらんでね。

大人の方へ：3ページ目の「読み上げ用のお話」を、答えを見せずに読んでください。

1. 傘は何色？

○ Yellow.　○ Blue.

2. 傘を閉じる場所は？

○ At the door.　○ At my desk.

05 ことばをいれてみよう

下のことばを一つずつ使おう。声に出して答えてもいいよ。

dry　protect　wet

1. The paper gets （　　）.
紙がぬれます。

2. My socks stay （　　）.
靴下は乾いたままです。

3. Boots help （　　） my feet.
長靴は足を守ってくれます。

06 いっしょにやってみよう

大人と一緒にトレーの上で紙とプラスチックに一滴ずつ水を落とし、違いを見よう。

答え合わせをしよう

読み上げ用のお話

My boots are yellow. My umbrella is blue. The umbrella helps keep my head dry. I close it at the door.

04 聞き取りの答え

1. **Blue.**
   黄色は長靴の色です。
2. **At the door.**
   at the door と言っています。

05 穴埋めの答え

1. **wet**
   The paper gets wet.
2. **dry**
   My socks stay dry.
3. **protect**
   Boots help protect my feet.

教える方へ

紙やプラスチックにも種類があります。試した材料の結果を言葉にします。

本文の目安は英語約400文字です。難しい概念の語は、絵や日本語で意味が分かれば十分。幼児は指さしとまね、小学生は一文で答える活動から始めましょう。